

【暗号】L=聞くこと、S I =話すこと（やりとり）
 S P=話すこと（発表）、W=書くこと

学期	月	時数	単元名	学習目標	評価の観点			評価規準
			項目名	学習内容	知	思	態	★評価方法
4月		4	Unit0 Welcome to Junior High school	<ul style="list-style-type: none"> 小学校で習った表現を使って、自分と相手のことについてやり取りすることができる。（場面の表現） アルファベットの知識をもとに、単語を読んだり書き写したりすることができる。（英語の音と文字） 	○	○	○	【知】 小学校で習った英語表現の意味・用法を理解している。（L/SI） 【思】好きなものなどについて、お互いの考えなどを伝え合っている。（SI） 【態】好きなものなど伝え合ったり、指示に合わせて動こうとしている。（L/SI） ★ワークシート、ペアワーク、単元テスト
		1	学び方コーナー①	<ul style="list-style-type: none"> 英和辞書の基本的な使い方を理解する。（辞書の使い方） 	○		○	【知】 英和辞典の見出し語配列を理解している。 【態】 英和辞典の見出し語配列を知り、使い方を理解しようとしている。
		8	Unit1 New school, New Friends	<ul style="list-style-type: none"> おたがいのことをよりよく知るために、名前や好きなものについて伝え合うことができる。（I am / I like） おたがいのことをよりよく知るために、出身地や好きなスポーツなどについてたずねたり答えたりすることができる。（Are you..? / Do おたがいのことをよりよく知るために、できることやできないことについてたずねたり答えたりすることができる。（canの文） 	○	○	○	【知】 be動詞と一般動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。（L/R/SI/.SP/W） 【知】 canを用いた文の形・意味・用法を理解している。（L/R/SI/.W） 【態】 おたがいのことを知るため、即興でコミュニケーションを行おうとしている（L/R/SI/W） 【思】おたがいのことを知るために、即興でたずねたり答えたりしている。（SI） ★ワークシート、単元テスト
5月		2						
		9	Unit2 Our New Teacher	<ul style="list-style-type: none"> 相手に紹介する場面で、身近な人やものについて話すことができる。（This〔That, He, She〕is… / Is that〔this〕…?） 疑問に思うことを知るために、人〔もの〕がだれ〔何〕なのかについて、たずねたり答えたりすることができる。（What…?/Who…?） おたがいのことをよりよく知るために、通学手段や朝食などふだんの行動についてたずねたり答えたりすることができる。（How do you…?/What do you…?） 	○	○	○	【知】 This〔That, He, She〕is…の文の形・意味・用法を理解している。（L/R/SI/.W） 【思】相手に紹介する場面で、情報を即興で伝えあったり話したりしている。（SI/SP） 【態】相手に紹介する場面で、身近な人やものについてコミュニケーションを行おうとしている。（L/R/SI/SP/W） 【知】 WhatやWhoを用いた文、How〔What〕do you …?を用いた文の形・意味・用法を理解している。（L/R/SI/.W） 【思】疑問に思うことを知るために、人〔もの〕がだれ〔何〕なのかについて、情報を即興でたずねたり答えたりしている。（SI） 【態】 疑問に思うことを知るために、人〔もの〕がだれ〔何〕なのかについて、コミュニケーションを行おうとしている。（L/R/SI/W） ★ワークシート、ペアワーク、単元テスト
		1	Grammar for Communication 1	<ul style="list-style-type: none"> be動詞と一般動詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。（be動詞と一般動詞） 	○			【知】be動詞と一般動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ★自己評価カード

1 学期	6 月	2	学び方コーナー②	<ul style="list-style-type: none"> つづりと発音の関係を理解し、知らない単語の読み方を推測することができる。〈単語のつづり〉 			○	【態】つづりと発音の関係を理解し、知らない単語の読み方を推測しようとしている。
		9	Unit 3 Club Activities	<ul style="list-style-type: none"> 疑問に思うことを知るために、場所や時についてたずねたり答えたりすることができる。〈Where…?/When…?〉 自分のことをよりよく知ってもらうために、したいことや夢について伝え合うことができる。〈I want to…〉 相手の持ち物などについて知るために、数を訪ねたり答えたりすることができる。〈How many…?〉 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 【知】疑問詞whereやwhenを用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・W) 【思】疑問に思うことを知るために、場所や日時について、即興でたずねたり答えたりしている。(SI) 【知】I want to … の文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・W) 【技】I want to … の文などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。(L・R・SI・W) 【知】How many …? の文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・W) 【態】相手の持ち物などについて、簡単な語句や文を用いて、数について即興でコミュニケーションを行おうとしている。(L・R・SI・W) <p>★ペアワーク、単元テスト</p>
		2	Grammar for Communication 2	<ul style="list-style-type: none"> 名詞の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。〈名詞〉 			○	<ul style="list-style-type: none"> 【知】名詞の形・意味・用法を理解している。 <p>★単元テスト(まとめ:be動詞、一般動詞、疑問詞)</p>
		3	Unit 4 Friends in New Zealand	<ul style="list-style-type: none"> 相手の状況に合わせて、指示や助言をすることができる。〈命令文(Come[Be, Don't]…〉) 現在の時刻を確認したり、相手の毎日の習慣などについて時刻をたずねたり答えたりすることができる。〈What time…?〉 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 【知】命令文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・W) 【知】What time …? の文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・W) 【技】相手が好きなものについて、〈What + 名詞 …?〉の文などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。 【思】おたがいのことをよりよく知るために、簡単な語句や文を用いて、情報を即興でたずねたり答えたりしている。(SI) 【態】おたがいのことをよりよく知るために、簡単な語句や文を用いて即興でコミュニケーションを行おうとしている。(L・R・SI・W) <p>★ワークシート、ペアワーク、単元テスト</p>
		3		<p>おたがいのことをよりよく知るために、どんなものが好きかをたずねたり答えたりすることができる。〈What+名詞…?〉</p>				
	7 月	1	Grammar for Communication 3	<ul style="list-style-type: none"> 疑問詞を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。〈疑問詞〉 			○	<ul style="list-style-type: none"> 【技】たずねたい内容に応じて、疑問詞を正しく使い分ける技能を身につけている。
		7	Unit 5 A Japanese Summer Festival	<ul style="list-style-type: none"> ものの場所や人の位置を伝えるために、どこにあるか・どこにいるかを説明することができる。〈前置詞(…is by the bench. / the bench under the tree)〉 相手に自分のことを知ってもらうために、好きなことや楽しんでいること、得意なことを伝えることができる。〈like…ing / be good at …ing〉 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 【技】ものの場所や人の位置について、場所を表す前置詞などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。(L・R・SI・W) 【知】like [enjoy] …ing, be good at …ingを用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・W) 【思】聞き手に自分のことを知ってもらうために、話すことを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。(SP)
		2		<ul style="list-style-type: none"> 聞き手に自分のことを知ってもらうために、自分が体験したことを伝えることができる。〈enjoyed, went, ate, saw, had, was〉 				<ul style="list-style-type: none"> 【態】好きなことや楽しんでいること、得意なことについて、自分の気持ちや考えを、簡単な語句や文を用いて即興でコミュニケーションを行おうとしている。(L・R・SI・W) <p>★ペアワーク、単元テスト</p>
		8 月	2					

2 学期	9 月	2	Stage Activity 1	自分の好きなことについて、つながりのある文章を書くことができる。 〈既習事項の総復習〉	○	○	【思】自分が好きなことについて、情報を整理してつながりのある文章でポスターを書き、おたがいに読んで感想を伝え合っている。(R・SI・W) ★ワークシート、発表
		9	Unit 6 A Speech about My Brother	家族や身近な人について聞き手に伝えたり、どのような人かを知るために話の概要をとらえたりすることができる。 〈三人称単数現在形(肯定文)〉 友達などについてのスピーチを聞き取ったり、友達の趣味などについてたずね合い、わかったことを整理して書いたりすることができる。 〈三人称単数現在形(否定文・疑問文)〉 友達のことをほかの友達に知ってもらうために、まとまりのあるスピーチをしたり、やり取りしたことを整理して紹介文を書いたりすることができる。 〈三人称単数現在形〉	○	○	【知】名前や得意なことを伝える表現や、自分と相手以外の人について話す文の意味を理解している。(L・SP) 【知】三人称単数現在形の肯定文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SP・W) 【技】三人称単数現在形などを用いて、友達などについて話されるスピーチの内容を聞き取ったり、友達の趣味などについてたずね合い、わかったことを整理して書いたりする技能を身につけている。(L・SI・W) 【思】友達のことをほかの友達に知ってもらうために、まとまりのあるスピーチをしたり、そのスピーチについてやり取りしたことを整理して紹介文を書いたりしている。(SI・SP・W) 【態】まとまりのあるスピーチをしたり、そのスピーチについてやり取りしたことを整理して紹介文を書いたりしようとしている。(SI・SP・W) ★ワークシート、スピーチ、単元テスト
		2	Let's Talk 1	身近な人に許可を求めたり、依頼したりすることができる。 〈Can I…? / Can you…? / be動詞、一般動詞〉	○	○	【思】したいことや頼みたいことを伝えるために、身近な人に許可を求めたり依頼したり、それに適切に応答したりしている。(SI)
		1	学び方コーナー③	英和辞書を使って英文に合った単語の意味を見つけるための使い方を理解する。 〈辞書の使い方②〉	○		【技】英和辞書の構成要素についての知識をもとに、辞書で英文に合った単語の意味を見つける技能を身につけている。
		2	Grammar for Communication 4	三人称単数現在形を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。 〈三人称単数現在形〉	○		【知】三人称単数現在形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ★単元テスト(まとめ:一般動詞、読解)
1 0 月		9	Unit 7 Foreign Artists in Japan	自分と相手以外の人を知るために、自分と相手以外の人は何をする人かを聞き取ったり、質問したりすることができる。 〈三人称の表現 / 人称代名詞の目的格、Which…?〉 文化や言葉、食べ物などについて知るために、どちらであるかをたずねたり答えたりすることができる。 〈Which…(、A or B)?〉 持ち主がだれであるかを知るために、だれのものかをたずねたり答えたりすることができる。 〈Whose…? / 人称代名詞の目的格〉	○	○	【知】代名詞や疑問詞whichを用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・W) 【技】代名詞や疑問詞whichなどを用いて、人について話される内容を聞き取ったり、やり取りをしたり書いたりする技能を身につけている。(L・SI・W) 【思】持ち主がだれであるかを知るために、だれのものかについての対話の情報を聞き取ったり、読み取ったりしている。(L・R) 【態】持ち主がだれであるかを知るために、簡単な語句や文を用いて伝えたりしようとしている。(L・R・SI・W) ★ワークシート、グループワーク、単元テスト
		1	Let's Talk 2	相手の体調についてたずねたり、自分の体の不調について説明したりすることができる。 〈What's wrong? -I have… / 命令文〉	○	○	【思】自分の体調を伝えたり、相手に声をかけたり、適切に応答して指示をしたりしている。(SI)
		1	Let's Listen 1	人に関する紹介を聞いて、基本情報やその人がどのような人かを理解することができる。 〈三人称単数現在形、want to、人称代名詞の目的格〉	○		【技】人を紹介する表現の意味や働きの理解をもとに、留学生についての紹介を聞いて、具体的な情報を聞き取る技能を身につけている。(L・W)

	1	Grammar for Communication 5	代名詞の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。(人称代名詞)	○			【知】代名詞の形・意味・用法を理解している。
1 1 月	9	Unit 8 A Surprise Party	誕生日にほしいものを伝えたり、電話での会話から相手がしていることを聞き取ったりすることができる。 (When…?、Which…? / 現在進行形) 今していることを伝えるために、現在の動作について説明したりたずねたりすることができる。 (現在進行形(肯定文、疑問文)) 自分の気持ちを伝えるために、感動や驚きを表現することができる。 (感嘆文(How…!、What…!))	○	○	○	【知】現在進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・W) 【技】現在進行形などを用いて、たずねたり答えたり、その状況を書いたりする技能を身につけている。(L・SI・W) 【思】現在の状況を知るために、人が今していることについて、簡単な語句や文を用いてたずねたり答えたりしている。(SI) 【態】現在の状況を伝え合うために、人が今していることについて、簡単な語句や文を用いてたずねたり答えたり、その状況を書いたりしようとして 【知】感嘆文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SP・W) ★ワークシート、単元テスト、自己評価カード
	1	Let's Write 1	目的に合わせてカードを書くことができる。			○	【思】グリーティングカードを読んで必要な情報を捉え、カードを送る目的や相手のことを考えてお礼のカードを書いている。(W)
	1	学び方コーナー④	英語の子音の文字と音との関係を知り、英語らしい発音をすることができる。 (単語のつづりと発音②)	○		○	【態】英語の子音の文字と音との関係を知り、英語らしい発音をしようとしている。 ★音読テスト
	1	Grammar for Communication 6	現在進行形を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。(現在進行形)	○			【知】現在進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。
1 2 月	2	Unit 9 Think Globally, Act Locally	将来の夢や希望を伝えるために、したいことやしようとしていることを説明したりたずねたり答えたりすることができる。 (現在進行形、I want to… / want[try、need など]to) 人やものの様子を説明するために、視覚的な判断を伝えることができる。 (look+形容詞)	○	○	○	【知】不定詞(名詞的用法)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・W) 【思】したいことやしようとしていることについて、聞いたり読んだりして情報を捉えている。(L・R) 【態】したいことやしようとしていることについて、簡単な語句や文を用いて、理解したり伝えたりしようとしている。(L・R・SP・W) 【知】(look+形容詞)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SP・W) ★ワークシート、単元テスト
	2	Let's Talk 3	徒歩での道順をたずねたり、数えたりすることができる。 (I'm looking for…-Go along this street. / Turn left at… / 現在進行形、命令文)			○	【思】相手が目的地へたどり着けるように、地図を見て状況を整理し、適切に道案内のやり取りをしている。(SI) ★スキットテスト
	1	Let's Listen 2	友達にあとで伝えるべき情報を聞き取ることができる。(助動詞can、need to)	○		○	【思】友達に情報を伝えるため、持ち物などについての話を聞き、必要な情報を捉えたりメモを取ったりしている。(L)★自己評価カード
	1	Stage Activity 2	好きな有名人やあこがれの人についてたずねたり、説明したりすることができる。 (既習事項の総復習)	○	○	○	【知】これまでの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・W) 【思】好きな有名人がどのような人かを伝えるために、その人についての質問をして答えたり、紹介する文章を書いたりしている。(L・R・SI・W) ★ワークシート
	2	Let's Read 1	図や表などの情報を参考に、書き手の考えを読み取ることができる。 (既習事項の総復習)	○			【技】図や表などの情報をもとにして、まとまりのある文章の内容を読み取る技能を身につけている。(R) ★ワークシート、単元テスト(まとめ: 疑問詞、読解)

3 学 期	1 月	9	Unit 10 Winter Vacation	過去の出来事を伝えるために、自分がしたことなどを説明することができる。 〈What do you…?, 規則動詞と不規則動詞の過去形(肯定文)、一般動詞の過去形(肯定文)〉 冬休みの思い出などを伝え合うために、過去の出来事をたずねたり答えたりすることができる。 〈一般動詞の過去形の疑問文、否定文〉	○	○	○	【知】過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・W) 【技】最近の出来事について過去形などを用いて伝え合う技能を身につけている。(L・SI・W) 【思】自分がしたことについて、簡単な語句や文を用いて書いている。(W) 【態】最近の出来事を伝えるために、相手や自分がしたことについて、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。(I・SI・W) 【思】冬休みの思い出を伝え合うために、過去の出来事を、簡単な語句や文を用いてたずねたり答えたり書いたりしている。(SI・W) ★スピーチ、単元テスト
		1	Let's Write 2	旅先からの絵はがきを書くことができる。 〈一般動詞の過去形〉		○	○	【思】絵はがきを読んで概要を捉えたり、カードを送る目的などを考えて旅先からの絵はがきを書いたりしている。(R・W)
	2 月	10	Unit 11 This Year's Memories	一年間の思い出を伝え合うために、過去の状態や気持ちをたずねたり答えたりすることができる。 〈be動詞の過去形、過去進行形〉 新しい話題を始めるために、「…がある」とたずねたり答えたりすることができる。 〈There is [are]...〉 自分の町を紹介するために、町にある施設を説明することができる。 〈be動詞の過去形、There is [are]...〉	○	○	○	【技】一年の思い出について、したことを伝え合ったり、そのときの状態や気持ちを聞き取ったりする技能を身につけている。(L・SI) 【思】過去の状態や気持ちについて、聞いたり読んだりして概要を捉えている。(L・R) 【能】過去の状態や気持ちを、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。(L・R・SI・W) 【技】ある場所に何かがあるという話題について、There is [are] ... の文などを用いて、たずねたり答えたりする技能を身につけている。(L・R・SI・W) 【知】There is [are] ... の文の形・意味・用法を理解している。(L・SI・W) ★ワークシート、単元テスト
	3 月	1	Let's Talk 4	レストランなどで、注文をしたり質問に答えたりすることができる。 〈What would you like? -I'd like... / Would you like...? -Yes, please.[No, thank you.], be動詞の過去形〉		○	○	【思】レストランで食事をするように、自分が注文したいものを伝えたり、質問に的確に答えたりしている。(SI) ★自己評価カード、スキットテスト
		1	Let's Listen 3	休暇の思い出など日常的な話を聞いて、主な内容を聞き取ることができる。 〈動詞の過去形、There is [are]...〉	○			【技】思い出などについて話される表現の意味や働きの理解をもとに、過去に行った場所や体験したことなどについて、内容を聞き取る技能を身につけている。(L・SI)
		2	Grammar for Communication 7	過去形と過去進行形を用いた文の形・意味・用法を復習し、理解を確かめる。 〈動詞の過去形、過去進行形〉	○			【知】過去形と過去進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ★単元テスト(まとめ:現在形、過去形、1年間の総復習)
		2	Stage Activity 3	思い出に残った学校行事について発表することができる。 〈既習事項の総復習〉		○	○	【思】思い出に残った学校行事について、情報を整理したり感想を考えたりしながら原稿を作成し、発表のポイントを意識して話している。(L・SI・SP・W) ★ワークシート、発表
		2	Learning LITERATURE in English	英語で書かれた文学作品を聞いて話の概要を捉え、物語の構成を理解することができる。 〈動詞の過去形、過去進行形〉	○	○		【思】物語のあらすじを理解するために、物語の文章構成を意識することで話の概要を捉えたり、話の続きを考えたりしている。(L・R・SP)
		2	Let's Read 2	物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解することができる。 〈既習事項の総復習〉	○			【技】時間の経過や場面の変化に注意してまとまりのある文章から成る物語を読んでいる。(R) ★ワークシート、発表(リーディングショー)、自己評価カード

計 140 時間